



暑い夏は屋内で遺跡を見よう！

2つの展示館がリニューアルオープン

金隈遺跡甕棺展示館と、野方遺跡住居跡展示館では、たくさんのかめ棺墓や竪穴住居跡など、弥生時代から古墳時代の遺構を発掘当時ほぼそのままの状態で見学できます。しかし、両館とも、開館から25年以上がたち、遺構の表面は塩類による風化や、緑色植物による外観の劣化が進んでいました。

そこで、両館とも平成29年度から2か年閉館し、遺構保存処理や展示解説スペースの改修などを進め、令和元年5月11日にリニューアルオープンを迎えました。

改修の結果、両館とも遺構の表面は開館当時に限りなく近い状態にリフレッシュ！展示・解説スペースは最新の研究成果を取り入れたうえで、より見やすく、わかりやすい内容・構成にしています。

リニューアルした両館に、皆さんもぜひ一度足を運んで、本物だけがもつ迫力を体感してみてください。

←金隈遺跡甕棺
展示館内

野方遺跡住居跡
展示館内→

かねのくまいせき かめかんとんじかん 金隈遺跡甕棺展示館

館内では、弥生時代の墓が密集した場所360㎡に、かめ棺墓91基、土こう墓34基、人骨4体の実物を発掘当時に近い状態で展示しています。

金隈遺跡では、墓地のほぼ全体を発掘できたため、弥生時代に作られた典型的な墓地のすがたを解明することができました。

弥生時代に生きた人々のすがたや、

ほかの地域との交流を研究する上で貴重な資料となっています。

開館：9:00～17:00（入場無料）
休館日：年末年始（12/29-1/3）
住所：福岡市博多区金の隈1丁目39-52

のかたいせき じゅうきよあとてんじかん 野方遺跡住居跡展示館



館内では、実際に発掘調査された竪穴住居2軒を展示しています。竪穴住居とは、地面を深く掘り込み、その底を床として柱を立て、屋根をふいたもので、野方遺跡では、弥生時代後期後半から

古墳時代前期の住居100軒以上が発見されています。

野方遺跡は、弥生から古墳へと時代が移り変わるなかでの北部九州の社会を、集落と墓地の両面から考えるための貴重な遺跡です。

開館：9:00～17:00（入場無料）
休館日：年末年始（12/29-1/3）
住所：福岡市西区野方5丁目11-25

申込〆切
8/30



板付弥生のムラ「土器づくり体験教室」

遺跡で出土した土器をモデルに、弥生土器づくりを体験しませんか？

- 日時 令和元年9月14日（土）午前10時～午後12時
- 場所 博多区板付3-21-1 板付遺跡弥生館
- 定員 20人程度（応募多数の場合抽選）
- 申込み 電子メールにて、住所、及び参加する方全員の氏名・年齢、代表者電話番号を記入の上送付ください。
- 応募期間 ～令和元年8月30日（金）必着
- 問い合わせ 福岡市経済観光文化局 史跡整備活用課（電話 092-711-4783 FAX 092-733-5537）
- その他 制作した土器は、後日焼き上げ、板付弥生のムラでお渡しします。

E-mail : shiseki.EPB@city.fukuoka.lg.jp